記入例（文化創造普及事業）

令和○○年○○月○○日

公益財団法人いしかわ県民文化振興基金
理事長　酒井　雅洋　様

住所（所在地）　○○市○○町○○－○○
団　　体　　名　○○文化協会
代表者職・氏名　会長　石川　太郎

文化活動支援事業助成金事業計画書
（文化創造普及事業）

文化活動支援事業助成金の交付について、次のとおり関係書類を添えて要望いたします。

記

事　業　名	○○○○○○事業
事業実施期間	着手予定　令和　○○　年　○○　月　○○　日 完了予定　令和　○○　年　○○　月　○○　日
事業費総額	4,800,000　円
助成要望額	2,295,000　円
子ども対象事業又は指導者育成事業の該当	有　・　無

助成の対象となる経費は、事業期間内に、実施、発注、納品、支払い等の行為が全て完了したものに限りますので、余裕をもって完了時期を記入してください
着手予定日は「令和９年４月１日以降」、完了予定日は「令和１２年３月３１日以前」となります

「事業費総額」「助成要望額」はそれぞれ（参考：基金助成金の積算）【p20】の「支出合計（３年間総額）（Ｃ）」「基金助成上限額（Ｄ）」と一致させてください

＜添付書類＞
- 事業実施計画書
- 収支予算書
- 認定実績確認書
- 団体概要調書
- 団体規約
- 役員名簿
- その他

過去に助成を受けたことがある団体は、認定事業ごとに「認定実績確認書」をご提出ください。
団体規約および役員名簿の添付も必ずお願いします

発行責任者	○○　○○
電話番号	*** － *** － ****
担　当　者	○○　○○
電話番号	*** － *** － ****
住　　所	〒*** － **** ○○市○○町○○－○○
Ｅメール	○○○@○○○.○○

「子どもを主たる対象とした文化活動事業」
又は
「文化団体内で指導的立場にある者を主たる対象とした文化活動事業」
である場合は「有」を囲んでください
（「有」とする場合、参加者の概ね半分以上が子ども又は指導的立場にある者であることが必要です）

事業実施計画書

団　体　名	○○文化協会
事　業　名	○○○○○○事業
事業の目的・概要	今回、○○○○・・・・を目的として、○○○○・・・・を実施する。 ＜例＞・今回、子供が伝統芸能に触れることができる環境を作ることを目的として、県内各地で子供向けの伝統芸能のワークショップを開催する ※事業の目的、対象者、対象地域など、事業内容を簡潔にまとめてください
新たな取り組み・工夫	従来は、○○○○・・・・を行ってきたが、今回新たに○○○○・・・・を実施する。 ＜例＞・従来は、日頃の練習成果を披露する会員向けの発表会であったが、今回初めて、一般向けの公演会として、入場者の範囲・規模を拡大し、実施する ・従来は大人の会員のみの活動であったが、子供の会員募集と外部の専門家の指導による講習会を初めて実施する ※審査の観点となるポイントであるため、できるだけ具体的に記入してください
上記により期待される事業効果	この事業の実施により、○○○○・・・・や○○○○・・・・へとつなげていく。 ＜例＞・県内には年に金沢で１回しかなかった鑑賞機会を増やし、かつ能登地域で開催することにより、多くの県民に文化に親しむ機会を提供できる ・子供が伝統芸能に触れることのできる機会を能登地域で新たに提供することにより、県全域で次代の担い手育成につながる ※本県文化の発展にどのように貢献することができるのか具体的に記入してください

各年度の事業計画・事業内容

R9年度

会場　○○会館ホール　　実施時期　令和９年○月○日

＜内容・スケジュール（例）＞
○月～○月　県内小中学校へのチラシ配布等により、約 20 人程度を定員に募集
○月～○月　○○文化の指導に定評がある外部講師を招聘（○○○○氏）し、教室を開催
　　月○回の指導は大人会員も見学する
○月～○月　○○奏者●●氏と月○回の合同練習を行う
○月○日　練習成果を披露するコンサートを開催
　第一部　○○協会と●●氏による合同演奏
　第二部　○○協会子供会員発表会
　※1 年目の入場料は無料とし、多くの参加を促す

参加者数・入場者数　参加者○○人、入場者○○人　（うち子ども・指導者　人）

共催・後援・協賛等　後援：○○市文化協会　協賛：㈱○○、○○社

R10年度

会場　○○会館ホール（予定）　　実施時期　令和１０年○月下旬（予定）

＜内容・スケジュール（例）＞
○月～○月　前年参加者に若干名を追加募集
○月～○月　引き続き前年同様に教室を実施（月○回程度）
○月～○月　講師を○○奏者●●氏に変更して月○回の合同練習を行う（予定）
○月○日　練習成果を披露するコンサートを開催
　第一部　○○協会と●●氏による合同演奏
　第二部　○○協会子供会員発表会
　※２年目の入場料は 500 円とする

参加者数・入場者数　参加者○○人、入場者○○人　（うち子ども・指導者　人）

共催・後援・協賛等　後援：○○市文化協会　協賛：㈱○○、○○社

事業の内容や目的を表す、わかりやすい事業名を記入してください

・募集・育成・発表方法、実施にあたっての協力先等を具体的に記入してください
・年度毎の差異が分かるように事業内容を記入してください

「子ども対象事業」又は「指導者育成事業」に該当する場合は、必ず子ども又は指導者の内訳を記入して下さい

※各項目について、記入欄に書き切れない場合は「別紙」と記入し、詳細を記載した別紙を添付してください。

各年度の事業計画・事業内容	R11年度	会場　〇〇会館ホール（予定）	実施時期　令和１１年〇月下旬（予定）
		＜内容・スケジュール（例）＞ 〇月～〇月　前年参加者に若干名を追加募集 〇月～〇月　引き続き前年同様に教室を実施（月〇回程度） 〇月～〇月　講師を〇〇奏者●●氏に変更して月〇回の合同練習を行う（予定） 〇月〇日　練習成果を披露するコンサートを開催 第一部 〇〇協会と●●氏による合同演奏 第二部 〇〇協会子供会員発表会 ※３年目の入場料は 1,000 円とする	
		参加者数・入場者数　参加者〇〇人、入場者〇〇人　（うち子ども・指導者　人）	
		共催・後援・協賛等　後援：〇〇市文化協会　協賛：㈱〇〇、〇〇社	

//

【記載不要】　以下は、**基金職員が記入します**

記入不要です。空欄のまま提出してください

◆収支予算（千円）　　交付方法：　一括交付　or　単年交付　（いずれかに〇をつける）

収支予算（千円）	区分／年度		総額（1～3年目）	１年目	２年目	３年目	主な項目
	収入	事業収入					（事業収入）
		自己財源					
		基金助成					（対象経費）
	支出	対象経費					
		対象外経費					（対象外経費）
	収支計						

次頁以降の収支予算書は、この手順で作成してください

＜収支予算書の作成手順＞

① 年度ごとに、支出の部を記載（助成対象経費、助成対象外経費どちらも）
② 年度ごとに、収入の部の事業収入の見込みを記載（入場料収入や協賛金等）
③ （参考：基金助成金の積算）のページで、上記①②で記載した内容をもとに、数字を入れ、基金助成上限額を算出
④ 各年度の収支予算書の「基金助成金」部分に、上記③で算出した金額を年度間で配分して記載　（年度間で大きく変動がある場合は、単年交付となります）
※原則、年度ごとに、1,000 千円を上限に、助成対象経費の 1/2 の額を記載
（子ども対象事業、指導者育成事業の場合は、1,330 千円を上限に、助成対象経費の 2/3 の額を記載）
ただし、収入が多い場合は、当該年度の事業費から収入を引いた金額を記載
⑤ 各年度の収入と支出の合計額が一致するよう、自己負担額等を記載

※詳細は、基金 HP より募集要項記入例をご確認ください。
https://www.pref.ishikawa.lg.jp/muse/koubo.html

QR コード

収　支　予　算　書

〇令和９年度（１年目）

◆収入の部　　（単位：円）

項目	内訳	金額
大人入場料	0 円×200 人	0
子供入場料	0 円×100 人	0
協賛金	10,000 円×10 社	100,000
寄付金	100,000 円×1 者	100,000
広告収入	プログラム掲載　5,000 円×10 者	50,000
〇〇財団助成金		250,000
	事業収入計	500,000
	自己負担額	350,000
	基金助成金	850,000
	収入総額	1,700,000

事業収入には、事業の実施に伴い団体外部から得られる収入等を記入してください
（入場料、協賛金、寄付金、広告収入、グッズ等販売収入、その他補助金など）

◆支出の部　　（単位：円）

助成対象経費		
項目	内訳	金額
〇〇〇〇氏謝金	50,000 円×7 回	350,000
〇〇〇〇氏旅費	（金沢～東京間）30,000 円×7 回	210,000
〇〇奏者●●氏謝金		250,000
〇〇奏者●●氏旅費	（金沢～東京間）	30,000
〇〇会館ホール使用料		230,000
設営費	看板作成、音響設定等	200,000
〇〇奏者●●氏楽器運搬費		20,000
〇〇募集広報チラシ	10 円×1,000 枚	10,000
〇〇実施広報チラシ	20 円×1,000 枚	20,000
〇〇当日プログラム	20 円×350 枚	7,000
〇〇チケット	10 円×300 枚	3,000
〇〇募集広告	〇〇掲載費	150,000
〇〇実施広告	〇〇掲載費	150,000
	助成対象経費計	1,630,000

事業計画書に記載した事業内容のどの部分に係る経費であるのかが分かるように記載を工夫してください

助成対象外経費		
項目	内訳	金額
〇〇〇〇氏旅費	グリーン車料金分　10,000 円×7 回	70,000
	助成対象外経費計	70,000
	支出総額	1,700,000

助成対象経費および助成対象外経費の区分は募集要項【p6～7】の表を参考に記入してください

〇令和１０年度（２年目）

◆収入の部　（単位：円）

項目	内訳	金額
大人入場料	500 円×200 人	100,000
子供入場料	0 円×100 人	0
協賛金	10,000 円×15 社	150,000
寄付金	100,000 円×1 者	100,000
広告収入	プログラム掲載　5,000 円×15 者	75,000
○○財団助成金		250,000
	事業収入計	675,000
	自己負担額	100,000
	基金助成金	775,000
	収入総額	1,550,000

◆支出の部　（単位：円）

助成対象経費		
項目	内訳	金額
○○○○氏謝金	50,000 円×7 回	350,000
○○○○氏旅費	（金沢～東京間）30,000 円×7 回	210,000
○○奏者●●氏謝金		250,000
○○奏者●●氏旅費	（金沢～東京間）	30,000
○○会館ホール使用料		230,000
設営費	看板作成、音響設定等	200,000
○○奏者●●氏楽器運搬費		20,000
○○募集広報チラシ	10 円×1,000 枚	10,000
○○実施広報チラシ	20 円×1,000 枚	20,000
○○当日プログラム	20 円×350 枚	7,000
○○チケット	10 円×300 枚	3,000
○○実施広告	○○掲載費	150,000
	助成対象経費計	1,480,000

助成対象外経費		
項目	内訳	金額
○○○○氏旅費	グリーン車料金分　10,000 円×7 回	70,000
	助成対象外経費計	70,000

支出総額	1,550,000

〇令和１１年度（３年目）

◆収入の部　（単位：円）

項目	内訳	金額
大人入場料	1,000 円×200 人	200,000
子供入場料	500 円×100 人	50,000
協賛金	10,000 円×15 社	150,000
寄付金	100,000 円×1 者	100,000
広告収入	プログラム掲載　5,000 円×20 者	100,000
○○財団助成金		250,000
	事業収入計	850,000
	自己負担額	30,000
	基金助成金	670,000
	収入総額	1,550,000

◆支出の部　（単位：円）

助成対象経費		
項目	内訳	金額
○○○○氏謝金	50,000 円×7 回	350,000
○○○○氏旅費	（金沢～東京間）30,000 円×7 回	210,000
○○奏者●●氏謝金		250,000
○○奏者●●氏旅費	（金沢～東京間）	30,000
○○会館ホール使用料		230,000
設営費	看板作成、音響設定等	200,000
○○奏者●●氏楽器運搬費		20,000
○○募集広報チラシ	10 円×1,000 枚	10,000
○○実施広報チラシ	20 円×1,000 枚	20,000
○○当日プログラム	20 円×350 枚	7,000
○○チケット	10 円×300 枚	3,000
○○実施広告	○○掲載費	150,000
	助成対象経費計	1,480,000

助成対象外経費		
項目	内訳	金額
○○○○氏旅費	グリーン車料金分　10,000 円×7 回	70,000
	助成対象外経費計	70,000

支出総額	1,550,000

基金助成金の積算

◆事業収入（3 年間総額）　　（単位：円）

500,000	＋	675,000	＋	850,000	＝	（A）2,025,000
（1 年目）		（2 年目）		（3 年目）		

◆助成対象経費（3 年間総額）

1,630,000	＋	1,480,000	＋	1,480,000	＝	（B）4,590,000
（1 年目）		（2 年目）		（3 年目）		

◆支出合計（3 年間総額）

1,700,000	＋	1,550,000	＋	1,550,000	＝	（C）4,800,000
（1 年目）		（2 年目）		（3 年目）		

○「子ども対象事業」、「指導者育成事業」以外の事業（助成率１／２）

①	助成対象経費（3 年間総額） （B）　4,590,000	×	1／2	＝	①	2,295,000
②	支出合計（3 年間総額） （C）　4,800,000	－	事業収入（3 年間総額） （A）　2,025,000	＝	②	2,775,000

③助成限度額

計画期間	下限～上限
１年間	１０万円～１００万円
２年間	２０万円～２００万円
３年間	３０万円～３００万円

①、②のいずれか小さい額
かつ③助成限度額の範囲内　＝

基金助成上限額
（D）　2,295,000

千円未満は切り捨てて算出してください。

○「子ども対象事業」及び「指導者育成事業」該当事業（助成率２／３）

「子ども対象事業」及び「指導者育成事業」に該当する事業のみ、こちらで積算して下さい

①	助成対象経費（3 年間総額） （B）	×	2／3	＝	①	
②	支出合計（3 年間総額） （C）	－	事業収入（3 年間総額） （A）	＝	②	

③助成限度額

計画期間	下限～上限
１年間	１０万円～１３３万円
２年間	２０万円～２６６万円
３年間	３０万円～４００万円

①、②のいずれか小さい額
かつ③助成限度額の範囲内　＝

基金助成上限額
（D）

千円未満は切り捨てて算出してください。

認定実績確認書

過去に認定された事業ごとに記入が必要になります

事　業　名	○○○○○○事業　　（認定年度　平成○年）
事 業 概 要	○○○○・・・・を目的として、○○○○・・・・を実施した。 ※認定事業時に作成した書類を参考に事業の目的、対象者、対象地域など、実施した事業内容を簡潔にまとめてください
申請時に計画した事業効果及び達成成果	この事業実施により、○○○○・・・・や○○○○・・・・へとつなげられた。 ＜例＞・子供向けワークショップを行い、子供の会員数が増加した。また、子供の付き添いで参加した親も会員になり、全体の会員数増加に繋がった。県全域で次世代の担い手育成につなげられた ※本県文化の発展にどのように貢献することができたのか、また、団体にとってどのような成果があったのか具体的な数字も示しながら簡潔にまとめてください
事 業 の 現 状	○○○・・・も取り入れ、規模を拡大して事業を継続している。 ＜例＞・認定事業を実施し会員数増加に繋がった為、従来の発表会より規模が大きくなった。展示のみだったが、一般参加者向けにワークショップを開催し、事業の規模を拡大して継続している ※事業をどのように工夫して継続しているかを簡潔にまとめてください
事業を継続していない場合はその理由	他の事業を○年より始め、現在は継続していない。 ＜例＞・認定事業が周年事業だったため、継続して実施はしていないが年に１回規模を縮小した発表会を行っている ・目標にしていた会員数増加に繋がったので、現在は既存の会員の育成に力を入れている為、継続していない ※事業を継続していない理由を具体的に記入してください

収支実績	総額	１年目	２年目	３年目	備考
事　業　収　入	500,000	150,000	150,000	200,000	
自 己 負 担 額	1,513,000	480,000	508,000	525,000	
基 金 助 成 金	1,780,000	575,000	560,000	645,000	
対　象　経　費	3,560,000	1,150,000	1,120,000	1,290,000	
対 象 外 経 費	233,000	55,000	98,000	80,000	
収　支　計	0	0	0	0	

※過去に認定された事業がある場合は、認定事業ごとに記入して下さい。

※事業中止や延期がある場合は、備考欄へ追記して下さい。

団　体　概　要　調　書

団　体	（ふりがな） 名称	まるまるぶんかきょうかい 〇〇文化協会	
	所在地	〒***　－　****　　〇〇市〇〇町〇〇－〇〇	
	連絡先	電話　***　－　***　－　****/ FAX　***　－　***　－　****	
代表者	（ふりがな） 職・氏名	いしかわ　たろう 会長　石川　太郎	（現職と主な経歴） 〇〇社代表取締役、〇〇会会長 元〇〇協会理事長、元〇〇社取締役
	住所	〒***　－　****　　〇〇市〇〇町〇〇－〇〇	
	連絡先	電話　***　－　***　－　****/ FAX　***　－　***　－　****	
事務担当者 ※基金からの連絡先及び各種通知の送付先となります。	（ふりがな） 職・氏名	いしかわ　はなこ 事務局長　石川　花子	
	住所	〒***　－　****　　〇〇市〇〇町〇〇－〇〇	
	連絡先	電話　***　－　***　－　****/ FAX　***　－　***　－　**** E-mail　〇〇〇@〇〇.〇〇	

設立年月	平成　〇〇年　〇月　〇日	構成員数	〇　団体、　〇〇　人
構成員となるための資格・条件等	構成員となるための資格・条件等（居住地、年齢等）について具体的に記入してください		
活動目的	団体の活動目的について簡潔に記入してください		
主な事業	定期的に行っている活動など、主な事業を記入してください		

		令和〇年度	令和〇年度
最近３年間の活動状況		・第〇回定期演奏会 ・第〇回特別講演 等他〇公演	・第〇回作品展示会 ・〇〇芸術祭開催
財政状況	総収入	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇
	総支出	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇
	当期利益	▲〇〇〇〇千円	▲〇〇〇〇
	利用した助成制度	〇〇〇市補助金 〇〇〇千円	〇〇〇財団助成金 〇〇〇

代表者の方については、現職と、これまでの主な経歴を記入してください

・過去３年の活動実績が必要となりますので、「最近３年間の活動状況」及び「財政状況」についても漏れなく記入してください
・「総収入」は当該年度の団体の総収入額を、「総支出」は団体の総支出額を、「当期利益」は団体の決算上の利益額をそれぞれ記入してください
・団体が作成した既存資料があれば、「別紙」と記入し、当該資料を添付することも可能です

※団体規約（法人の場合は定款、寄付行為等）および役員名簿を添付してください。
※団体の概要がわかるもの（チラシ、パンフレット等）があれば添付してください。
※実行委員会等の臨時的に組織された団体にあっては、主たる団体（代表団体）について別途団体概要調書（中心団体用）を作成してください。

必ず添付してください

団　体　概　要　調　書（中心団体用）

※実行委員会等の臨時的に組織された団体にあっては、主たる構成団体（中心団体）について、以下記入してください。

団　体	（ふりがな） 名称	まるまるぶんかきょうかい 〇〇文化協会	
	所在地	〒＊＊＊ － ＊＊＊＊　〇〇市〇〇町〇〇－〇〇	
	連絡先	電話 ＊＊＊ － ＊＊＊ － ＊＊＊＊/ FAX ＊＊＊ － ＊＊＊ － ＊＊＊＊	
代表者	（ふりがな） 職・氏名	いしかわ　たろう 会長　石川　太郎	（現職と主な経歴） 〇〇社代表取締役、〇〇会会長 元〇〇協会理事長、元〇〇社取締役
	住所	〒＊＊＊ － ＊＊＊＊　〇〇市〇〇町〇〇－〇〇	
	連絡先	電話 ＊＊＊ － ＊＊＊ － ＊＊＊＊/ FAX ＊＊＊ － ＊＊＊ － ＊＊＊＊	
事務担当者 ※基金からの連絡先及び各種通知の送付先となります。	（ふりがな） 職・氏名	いしかわ　はなこ 事務局長　石川　花子	
	住所	〒＊＊＊ － ＊＊＊＊　〇〇市〇〇町〇〇－〇〇	
	連絡先	電話 ＊＊＊ － ＊＊＊ － ＊＊＊＊/ FAX ＊＊＊ － ＊＊＊ － ＊＊＊＊ E-mail　〇〇〇@〇〇.〇〇	

設立年月	平成　〇〇年　〇月　〇日	構成員数	〇　団体、　〇〇　人
構成員となるための資格・条件等	*構成員となるための資格・条件等（居住地、年齢等）について具体的に記入してください*		
活動目的	*団体の活動目的について簡潔に記入してください*		
主な事業	*定期的に行っている活動など、主な事業を記入してください*		

		令和〇年度	令和〇年度
最近３年間の活動状況		・第〇回定期演奏会 ・第〇回特別講演 等他〇公演	・第〇回作品展示会 ・〇〇芸術祭開催
財政状況	総収入	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇
	総支出	〇〇〇〇千円	〇〇〇〇
	当期利益	▲〇〇〇〇千円	▲〇〇〇〇
	利用した助成制度	〇〇〇財団助成金 〇〇〇千円	〇〇〇財団助成金 〇〇〇

※団体規約（法人の場合は定款、寄付行為等）および役員名簿を添付してください。
※団体の概要がわかるもの（チラシ、パンフレット等）があれば添付してください。

代表者の方については、現職と、これまでの主な経歴を記入してください

・過去３年の活動実績が必要となりますので、「最近３年間の活動状況」及び「財政状況」についても漏れなく記入してください
・「総収入」は当該年度の団体の総収入額を、「総支出」は団体の総支出額を、「当期利益」は団体の決算上の利益額をそれぞれ記入してください
・団体が作成した既存資料があれば、「別紙」と記入し、当該資料を添付することも可能です

必ず添付してください